

2019年2月15日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

東急コミュニティーが東日本大震災被災地復興支援イベント開催 PFI事業で管理運営する参議院議員会館にて 2月19日～21日の3日間開催

東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、社長：雑賀 克英）は、2019年2月19日（火）から21日（木）の3日間、PFI事業として管理運営を受託している参議院議員会館において、東日本大震災の被災地3県（岩手県・宮城県・福島県）の復興を支援するイベントを開催いたしますのでお知らせいたします。

・東日本大震災被災地支援イベントについて

当社がPFI事業として管理運営する「参議院議員会館」では、2015年より東日本大震災被災地の復興啓蒙活動支援を目的に、被災地復興支援イベントを企画・開催しており、今年で5年目を迎えます。復興支援の「絆」を風化させないためには、継続的な発信が重要だと考え、これまでも食材の風評被害の改善や被災地の現状、復興支援の状況などの復興情報を発信してきました。



今年は、「食べる通信（一般社団法人日本食べる通信リーグ）」による被災地の農業・漁業に関する情報発信のイベントを開催いたします。

「食べる通信」は、食の作り手を特集した情報誌と、彼らが作った食べものがセットで届く食べもの付き情報誌で、東日本大震災後の2013年に岩手からスタートしました。当初被災地・東北からはじまった取り組みですが、現在は北海道から沖縄まで、全国で37通信が発行されています。

本イベントでは、福島の高校生が編集者を務める「高校生が伝えるふくしま食べる通信（発行：あすびと福島）」、そして「大槌食べる通信（発行：NPO法人アラマキ）」により、被災地の一次産業の現在を伝えるとともに、「食べる通信」購読者をはじめとする市場での反応の変化や、編集に携わる取り組みを通じた編集者自体の変化・成長についても発信する予定です。

なお、本イベントは、東急不動産ホールディングスグループが2011年より行っている「復興支援Project」活動（<http://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/support-project/>）の一環です。東急不動産ホールディングスグループの一員として、今後も被災地復興支援活動を継続してまいります。

・参議院議員会館被災地応援フェア 概要

- (1) 開催日時：2019年2月19日（火）～21日（木）
- (2) 会場：参議院議員会館 地下1階食堂
- (3) 主催：(株)東急コミュニティー
- (4) 協賛：東急不動産ホールディングス(株)、HOC議員会館PFI(株)
- (5) 後援：フード・アクション・ニッポン
- (6) 協力：復興庁、岩手県、宮城県、福島県、(株)レパスト、(株)レストランモア
- (7) 内容：

被災地の現状を知ってもらう取組み

開催日時：2019年2月20日（水）11：30～13：00

内容：「食べる通信（一般社団法人日本食べる通信リーグ）」による被災地の農業・漁業に関する情報発信（パネルを利用した情報発信）

その他食堂における取組み

開催日時：2019年2月19日（火）～21日（木）11：00～15：00

① ご当地料理フェア	被災地産食材を使った、東北3県のご当地メニューを提供
② 物産展	東北3県の物産品を紹介・販売 各県東京事務所協力
③ フラワーアレンジメント	東北3県のお花を一部使用したフラワーアレンジメント設置
④ 写真パネル展	被災地の復興状況を伝えるパネル展示

以上

【リリースに関するお問合せ】

参議院議員会館サービスセンター（担当：和氣）

※このニュースリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお配りしています。